

I. ごあいさつ

平素より、JA北九の各事業、活動に対し、格別のご支援とご理解を賜り心より感謝申し上げます。

この度、当JAに対するご理解を一層深めていただくために、経営方針や事業内容・活動状況をご報告するディスクロージャー誌『JA北九のごあんない』を作成しました。今後も安心して当JAをご利用いただくために、お役立て頂ければ幸いと存じます。

平成29年度は、TPP11協定の大幅合意や、EUとの経済連携協定EPAでは、関税の撤廃や引下げに合意しましたが、政府は「総合的なTPP等関連政策大綱」を決定するなど、農業・農協にとって重大な年となりました。

JAグループ福岡は、「持続可能なくらし・農業、“ふるさと福岡”の実現」に向け、自己改革を通じた、さらなる農業振興と地域への貢献として「農業所得の増大」「農業生産拡大への貢献」「地域活性化への貢献」の3つの重点実施分野を中心とした自己改革の確実な実践に取り組んでおります。

当JAにおいても、中期3か年計画の2年目として、直売所を拠点とした「よい食」運動に取り組み、JA北九農産物の情報発信・PR活動を行い、地域住民への貢献活動とした移動販売の取り組みを強化しました。また、学校給食品目の安定供給について、地区間共同出荷に取り組み、さらに安全な農産物を目指す基準グローバルGAP認証を取得し、安全・安心な農産物出荷に取り組みました。

今後も厳しさを増すことが予想される事業環境の変化に対応して、生命維持に不可欠な食料品を供給するとともに、農産物の安心・安全に取り組み、JAの総合事業が地域生活のインフラ機能として、確かな役割を果たし、地域に必要とされる協同組合として、役職員一同取り組んでまいりますので、ご支援・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

平成30年7月

北九州農業協同組合

代表理事組合長 香月 保